

社会福祉協議会のあり方検討 住民と向き合う活動とは

4月25日、自治労会館で社会福祉協議会あり方検討学習会を開いた。社会福祉協議会(以下「社協」)は、構造改革路線のうねりの中で、その存在の意義と役割が問われており、国においても



34人の参加者は、存在意義と専門性を考え、議論した=4月25日、自治労会館

『社会福祉のあり方検討』が議論され、2010年が大きなターニングポイントともいえる。このような状況で、逼迫する地方財政や指定管理の導入などで、社協職員の賃金労働条件や取り

神奈川のネットワークに学ぶ 今回の学習会では、神奈川県社協職員連絡会代表の山本謙治さん(鎌倉市社協)が、指定管理制度現状と課題、職員退職金問題などの市町村社協に關する具体的課題や、神奈川県下における社協労組のネットワークの取り組みについて話した。

件。また、自治労共済の鈴木さんが自治労共済の制度を説明した。社協は何を考へるべきか最後に、旭川大学保健福祉学科教授の白戸一秀さんが、「いま、社協は何を考へるべきか?コミュニティとしての地域福祉実践とは」と題して講演し

た。白戸さんは、「社協は行政に理解され、必要とされる組織というだけではなく、一人ひとりの住民と向き合う活動を通して、住民に指示される組織(社協職員)となる。そこから存在意義と専門性が認められ、身分労働条件にもつながる」と激励をこめて話した。

参加者は、34人で、社協職員等の関係者は10人(7団体)だったが、その後、社協職員を対象とした意見交流会が行われ、日常では話せない悩みや、孤立しがちな自分の立場について真剣な発言と意見交換が行われ、この集まりの重要性が話された。

チエルノブイリ事故から23年

同じ過ち繰り返さないために



緊急被ばく医療のあり方について説明する前川医師

いらぬ原発止せよというラサーマルと23年目の「4・26チエルノブイリデー」記念講演会が、4月26日、札幌市・教育文化会館で開かれ約200人が参加した。実行委員会を代表して船

橋代表(生活クラブ生協理事)は、「たった23年、忘れるには早すぎないように、何故反対するのか学習を深めよう」とあいさつした。記念講演は「わが国の緊急被ばく医療体制について」をテーマに公立学校共済組合関東中央病院院長の前川和彦さんが講

演した。1999年、JCO東海村事業所で日本初の臨界事故が発生、3人の作業員が被ばくし、2人が死亡した。前川さんは亡くなった大内さんの主治医として東大付属病院で83日間、全力で治療した。大内さんが死亡した際の記者会見で「原子力防災施策のなかで、人命軽視がはなはだしい。現場

の人間として、いらだちを感じている。責任ある立場の方々の猛省を促したい」との怒りを国、事業者に求めている。講演会終了後、日本の核燃料サイクルの原子力政策の転換を求める市民集会が開催され、集会終了後、大通りをテレビ塔までデモ行進し、市民に「原発をなくせ!プルサーマル計画撤回!」などをアピールした。

一人ひとは弱い、だから結集

富良野広域連合労組が結成大会

4月24日富良野市で、富良野広域連合職員労働組合(略称「富良野広域連合労組、組合員18人)結成大会が開かれた。富良野広域連合は昨年9月に発足し、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村で行われていた一部事務組合(衛生、給食、草地、消防)の業務が4月に移行されたことを踏まえ、「新たな自治体にお

ける労働組合が必要」との共通認識のもと、関係5単組による富良野広域連合労働組合設立準備委員会で協議が進められていた。結成大会には、広域連合職員のほか関係単組の組合員も出席した。冒頭、岩崎準備委員会委員長(上富良野町職)は「賃金・労働条件についてはさまざまな課題が予想される。一緒に課題

解決にあたっていききたい」とあいさつした。大会には道本部、地方本部のほか、富良野、占冠の消防職員行政研究会職員も出席した。道本部木村副委員長は「結成を心からお祝いしたい。一人ひとりの労働者は弱い、それだけに結集が必要。労働者が大切にされない今の社会を変えていくためにも一緒にがんばろう」と呼びかけ

た。執行委員長に三浦由也さんが選出され、「広域連合のエリアは広く、働く場所もさまざまだが、組合員の交流を深めていきたい。今は、18人の組合だが、同じ職場ではたらく仲間を組織化していきたい。みんなの協力で運動前進



組合旗を持つ三浦委員長(右)と道本部木村副委員長=4月24日

上島女性部長のPSI報告②

自治労ではベトナム、カンボジア、ラオスで「アジア子どもの家」プロジェクトを展開している。今回訪れたカンボジア「子どもの家」では、ポンペン市内に住む子どもたちのために幼稚園、学童保育、さらに貧困地域に住む子どもたちに読み聞かせなどを行っている。また、施設の建設費の寄付のほか、研修生の受け入れ、車両の提供などの支援を行っている。今回、



カンボジア「子どもの家」

三重県本部の取り組みで集められた多くの文房具を持参し、幼稚園の子どもたちへ届けてきた。この施設は幼稚園教員養成学校が同じ敷地内にあり、彼らの実習の場にもなっている。訪問した日は、カンボジアの正月休みのため園児や研修生に会うことはできなかったが、図書室や給食室(朝・昼・おやつ)の給食あり)など施設を視察し、校長から事業概要の説明を受けたあと、元ストリートチルド

の歓迎を受けた。北海道本部では、2006年ラオスの図書館開設の支援を行っている。派遣研修で連れて来られた方は約5割、取り組みの成果としては若干寂しい気もしますが、さすがに失職し、住居も失った方々の再就職は容易ではありませ

忙中余話

北海道に来て、ては若干寂しい気もしますが、さすがに失職し、住居も失った方々の再就職は容易ではありませぬ。住居がない、電話もつなげられないという人を、通常、自治体や企業は雇

コンサドール プレゼント

コンサドールチケット2枚を2人にプレゼント。

各試合共通(見たい試合を自分で選べます)SAフリー自由席。

締め切りは6月2日(火)午後4時、電話受付(011-747-3211)単組名、名前、連絡先を申告)落選した人には連絡しない。

おーさかさんの国会だより

逢坂誠二

5月11日、小沢代表が辞任表明の記者会見を行いました。企業からのフルエンザ問題など社会全体が予断を許さない状況であること考慮による混乱を理由にした辞任です。ここで、早急に時期代表を選出することの逮捕は、検査の捜査が適切だったになりました。

新代表のもと政権交代を!!

5月16日、新代表には鳩山代表が選ばれました。

今後、民主党全体が一致結束して、政権交代に向けて揺るぎのない前進をすることが、国民の皆さまにクレバーな決断だったと思います。対する、私たちの最大の役割だと、国会審議中であると同時に、経済強く感じています。